

レトロかわいい まちフォトさんぽ

古き良き時代にタイムスリップ!

おさんぽガイド

喫茶編
建築編
文化編



#中区まちなかSNAP

in 中区

ノスタルジックなスポットへ。中区MAP



- 25 山本屋総本家 本店
- 26 大基本店
- 27 いば昇
- 28 菊里松月
- 29 元祖鮎もなか本店
- 30 なも菓 秀松堂光榮
- 31 升半茶店 本店
- 32 本草閣 鶴舞本店
- 33 御園座
- 34 名古屋能楽堂
- 35 あいち銭湯資料館
- 36 養老温泉

- 13 安藤七宝店 名古屋本店
- 14 Wayuan 和悠庵
- 15 むらさきや
- 16 雀おどり總本店
- 17 岩井橋
- 18 三輪神社
- 19 万松寺
- 20 東別院
(真宗大谷派名古屋別院)
- 21 伏見ミリオン座
- 22 文殊小路
- 23 喫茶 新潟
- 24 料亭 河文

- 1 納屋橋
- 2 闇之森八幡社
- 3 モカ珈琲店
- 4 コンパル 大須本店
- 5 CAFÉ LE PIN 大須店
- 6 コーヒーハウス バイカル
- 7 珈琲処カラス
- 8 名古屋市役所本庁舎
- 9 旧加藤商会ビル
- 10 名古屋観光ホテル
- 11 旧名古屋銀行本店
(THE CONDER HOUSE)
- 12 大須演芸場

フォトイベント&フォトコンテスト開催!
詳しくは公式サイトをチェック

発行元: 名古屋市中区役所地域推進課
発行日: 2024年11月1日

公式サイト

find-naka-nagoya.kelly-net.jp



Instagram
@find_naka_nagoya



納屋橋は今から400年前、名古屋城下のまちづくりのために掘られた運河「堀川」に架けられた橋です。堀川の誕生当初から存在していたものの、現在のようない立派な姿になったのは約100年前のこと。この橋の再建には、鉄工所を営んでいた中島彦作さんが深く関わりました。

僕と、堀川を掘る責任者だった福島正則の4人の武将の印も彫られています。彦作さんは工事のためにすべてを捧げた結果、工場が倒産し、彦作さんは亡くなってしまいました。しかし、彼の功績を知る名古屋の人々は、お金を集めて立派な葬儀を行いました。納屋橋のバルコニーには4人の武将の印とともに、彼の名が小さく刻まれています。彦作さんの情熱と功績は今も納屋橋に息づいており、名古屋の人々に大切にされています。

Column.1 なやばし ① 納屋橋を作った彦作さん



この昔話、知ってる？

中区のノスタルジックな世界へ、ようこそ。

この逸話、知ってる？

Column.2 くらがりのもりはちまんしゃ ② 間之森八幡社の「名古屋心中」



金山駅から歩いて15分ほどにある間之森八幡社は、昔は「月の光も射さぬ」と詠まれたほど、暗い森の中にありました。江戸時代、この森を有名にしたのが、心中未遂事件でした。日置村(中区松原)の豊職人・喜八と遊女・小さんが、「この世で添えぬならあの世で」と心中を決意してこの森へ。しかし、二人はこの世への未練が尽きず、死ぬほど愛し合っている姿を親に見せたら許されるかもしれないと、死なないう程度に喉を切りました。江戸時代、心中は御法度で本来は大変重い罪が科

されるところ、二人は三日間さらし者にされたあとは許され、結婚して添い遂げることであった。この心中事件を一躍有名にしたのは、宮古路豊後藩です。さっそく、この話をもとに「名古屋心中」として知られる浄瑠璃を作り、黄金薬師(円輪寺)の境内で上演したところ、広小路まで行列があふれるほど、連日大入り満員が続いたと伝えられています。また、間之森八幡社は、今では縁結びの神様として有名です。

Concept

中区のまちなかを散歩しながら、
“レトロかわいい”を写真にパチリ。
いつも歩いている道も、通ったことのない道も、
違う目線でまちを切り取ると、
知らなかった新しい発見がいっぱい！
まちの記憶にふれるとき、
きっと、このまちを好きになる。



- 02 目次
- 03 コラム | 中区のノスタルジックな世界へ、ようこそ。
- 04 古き良き時代にタイムスリップ！ のんびりおさんぽガイド
 - ノスタルジックな世界へようこそ！喫茶編
 - レトロな佇まいに心ときめく建築編
 - 伝統に触れて、中区を知る文化編
- 10 ディープな魅力を発見！ 中区のレトロスポットLIST



中区生まれの老舗専門店に
本格コーヒーを手軽に



6 CAFE LE PIN 大須店

1909年創業の「松屋コーヒー本店」の直営店。週替わりのおすすめコーヒーは4種類あり、「松屋式ドリップ法」という独自の淹れ方で味わえる。モーニングはドリンク代のみの3種類とプラス価格の3種類を用意。常時50種類以上の豆も販売。

カフェ ルパン オオステン ☎052-251-1601
名古屋市中区大須3-30-59 OSU301 1F
9:00~18:30 (LOは18:00) ※モーニングは
~11:30 無休 〆なし カード・電子マネー可
matsuya-coffee.com 昼1000円
地下鉄「上前津駅」より徒歩で約3分

Column

中区にはどうして 喫茶店が多いの？



江戸期の尾張徳川家は「茶の湯」が盛んで、庶民の間にも来客を抹茶でもてなす習慣があったそう。それが、名古屋人の喫茶好きに結びついているのかも。また、商業地の中区では商談や打ち合わせに喫茶店がよく使われたことも、理由の一つだと言われています。



「鉄板イタリアン」などが
リーズナブルに堪能できる！

5 コーヒーハウス パイカル

2代目ママが切り盛りする1960年創業の店。手入りの行き届いた店内では、豊富な食事メニューが手頃な価格で楽しめる。熱々の鉄板で出されるスパゲティ(730円)は、イタリアン(卵焼き+50円)、ミート、インディアンからお好みどうぞ。

コーヒーハウス パイカル ☎052-231-6960
名古屋市中区大須2-8-33 9:00~17:00 (LO)
※モーニングは~10:30 日・月曜定休
(祝日の場合は翌火曜日) 〆なし
カード・電子マネー不可
Instagram / @coffeehouse_paikal
昼950円 地下鉄「大須観音駅」より徒歩で約3分



7 珈琲処 カラス

伏見駅周辺でゆったり過ごしたいときにぴったりな、昭和レトロな喫茶店。名物「あんトースト」は、サクッと焼いたパンでたっぷりのあんクリームをサンド。カラスのクッキーが乗ったフォトジェニックなフロートも外せない。

コーヒーコロ カラス ☎052-231-1563
名古屋市中区栄1-12-2 8:00~18:00
※土・日曜、祝日は9:00~17:00、
モーニングは休み 不定休 〆なし
カード・電子マネー不可
Instagram / @karas_u1988 昼850円
地下鉄「伏見駅」より徒歩で約5分

イベントの詳細は裏表紙の二次元コードから！



有名グルメ番組にも登場した
「あんトースト」がお目当て



4 コンパル 大須本店

1947年に大須で創業し、市内に7店舗を展開。名物のエビフライサンドは、プリプリのエビと2種類の特製ソースのハーモニーが絶品だ。この他、20種類以上そろそろサンドは、どれもボリューム満点！創業の味を守る濃厚なブレンドと共に。

コンパル オオスホンテン ☎052-241-3883
名古屋市中区大須3-20-19 8:00~19:00
(LOは18:30) 無休 〆なし
カード・電子マネー可 konparu.co.jp
昼1000円 地下鉄「上前津駅」より徒歩で約4分

名物「エビフライサンド」は、
ソースまで自社製というこだわり

古き良き時代へタイムスリップ！

のんびりおさんぽガイド

趣が残る古い街並みに歴史ある純喫茶など、中区には街歩きスポットが盛りだくさん！思わず写真をとりたくなるようなレトロかわいい純喫茶や、歴史あるスポットをご紹介します。

ノスタルジックな
世界へようこそ
喫茶編



お客さんとの会話が弾む！
大須に根差した憩いの場所



3 モカ珈琲店

2代目の母親と息子さんと、70年の歴史を守る喫茶店。ネルドリップで淹れるコーヒーや名物「あんトースト」は、先代から受け継ぐ味。濃く抽出したコーヒーを混ぜたモカソフトが乗る「コーヒーゼリー」や「ホットドッグ」も人気だ。

モカコーヒーテン ☎052-201-3770
名古屋市中区大須2-18-18 6:00~19:00
(LOは18:30) 月曜定休(祝日、18・28日の場合は営業、翌平日休) 〆なし
カード不可・電子マネー可(PayPayのみ)
昼1000円 地下鉄「大須観音駅」より徒歩で約5分

イベントの詳細は裏表紙の二次元コードから！



常連さんが数日来ないと心配して見に行くような、地域に根差したお店です。最近では、レトロ好きな若い方や外国人も来てくれます！(店主・樋口さん)





6本の巨大列柱が目を引き、
聲を届くような荘厳な外観

10 名古屋観光ホテル

1936年の開業以来、国内外のVIPをもてなしてきた伝統あるシティホテル。ロビーで存在感を放つ美しい装飾の鉄扉や、陶芸家のデザインによる上品な陶壁、「K」の文字が刻まれた床タイルなど、随所に気品あふれる意匠が施されている。

ナゴヤカンコウホテル ☎052・231・7711
名古屋市中区錦1-19-30 ②あり(有料)
nagoyakankohotel.co.jp
地下鉄「伏見駅」より徒歩で約2分



名古屋随一の歴史を誇る、
中部の迎賓館としての風格

8 名古屋市役所本庁舎

築90年以上、現在も現役として使われる本庁舎。地上からの高さ53.5mの中央の時計塔の上には、二重の屋根と四方をにらむ鯨が配置されている。国会議事堂と同じ大理石を使った中央広間や、全長約100mの北側廊下など見どころは盛りだくさんだ。

ナゴヤシヤクシヨホンチョウシャ
☎052-961-1111(代表)
名古屋市中区三の丸3-1-1 8:45~17:30
土・日曜、祝日、年末年始は閉庁 ②なし
www.city.nagoya.jp/index.html
地下鉄「名古屋駅」より徒歩で約1分
※平日の開庁日であれば庁舎内の見学は自由
(正庁や貴賓室、屋上、バルコニーなどを除く)



数々の映画やドラマに登場！
重要文化財指定の名建築



11 旧名古屋銀行本店 (THE CONDER HOUSE)

1926年に東海建築界の巨匠・鈴木禎次氏が設計を手がけた、4階分の高さを持つコリント式の列柱が印象的な建物。2018年の改修では2階の床を撤去して、銀行建築らしい大きな吹き抜けを復活。現在は、ダイニング&バーとして活用されている。

キュウナゴヤギンコウホンテン ☎052・684・7522
(THE CONDER HOUSE) 名古屋市中区
錦2-20-25 ②なし 地下鉄「伏見駅」より
徒歩で約5分

イベントの詳細は裏表紙の二次元コードから！

Column

昭和初期に流行した建築方法って？



当時は、洋風建築に日本建築の伝統的なデザインを取り入れる「和洋折衷」の建物の設計が流行しました。例えば「帝冠様式」と呼ばれるスタイル。瓦や屋根の曲線が日本の城郭や神社を連想させ、モダンでありながら和の伝統が感じられる点が特徴。官庁舎や学校などの公共建築によく採り入れられました。また、外観と内観のギャップも特徴の一つ。石造や鉄筋コンクリートで造られた外観は、荘厳で力強い印象を与えます。一方で、内装にはモダンで華やかなデザインが施されていることが多く、訪れた人々に驚きと感動を与えます。



納屋橋のもとに佇む、
昭和初期の気品ある近代建築



レトロな佇まいに
心ときめく
建築編



9 旧加藤商会ビル

1931年に貿易商の本社ビルとして建てられ、シャム国(現在のタイ)の領事館が置かれたこともある。曲線を描く外壁が特徴的で、堀川との調和が美しい。現在はタイ料理店と、堀川の情報を発信する堀川ギャラリーとして活用されている。

キュウカトウショウカイビル ☎なし
名古屋市中区錦1-15-17 ②なし
地下鉄「伏見駅」より徒歩で約6分



最近ではSNSを見て来店される若い方も増えています。カフェに立ち寄る感覚で、生菓子と抹茶でひと息ついてもらえたらうれしいです。(店主・清野さん)



Column

「名古屋まつり」のルーツは、江戸時代の「名古屋三大祭り」にあり！



名古屋の秋を彩る「名古屋まつり」。郷土英傑行列や9台の山車揃など名古屋のシンボリックなお祭りですが、そのルーツは江戸時代にあると言われます。当時は「名古屋三大祭り」と謳われた、「東照宮祭」、「天王祭」、「若宮祭」が行われ、日本随一の豪華絢爛さを誇っていました。各祭りでは、山車などの祭礼行列が名古屋城と本町通を中心に行われ、身分を超えて参加、見物でき、大いに賑わいました。現在も全国に残る山車のうち、約7割が名古屋をはじめ東海地方に集中しています。



16 雀おどり總本店 和菓子

良質な国産米粉を使い、伝統のせいろ製法でつくる「ういろ」が名物。茶寮スペースも備え、自家製の寒天や粒あんなどが入った「あんみつ」や「白玉」「わらび餅」などの甘味が満喫できる。「赤味噌とろろん」もぜひ味わいたい！

スズメオドリソウホントン ☎052-241-1192
名古屋市中区栄3-27-15 10:30~18:30
※喫茶は11:00~17:30(LO) 無休 ㊟なし
suzumeodori.co.jp カード可・電子マネー不可
昼1000円(イトイン)
地下鉄「矢場町駅」より徒歩で約3分



160余年の歴史ある和菓子店。店内で味わえる甘味も人気！



御園座の歌舞伎役者も愛する昭和3年創業の生菓子の名店

15 むらさきや 和菓子

小豆のあんの色が店名の由来という「むらさきや」では、初代より受け継がれた炊き方で、甘みがありつつもたれないあんを今も製造。店頭には生菓子5種と中生菓子4種、季節の羊羹などが並び、奥の喫茶室では抹茶とともに味わえる。

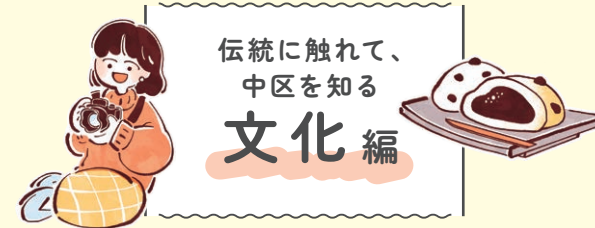
☎052-201-3645 名古屋市中区錦2-16-13
9:00~17:00(LOは16:30)
※土曜は~15:00(LOは14:30) 日曜・祝日定休
㊟あり カード・電子マネー不可
昼800円(イトイン)
地下鉄「伏見駅」より徒歩で約3分



12 大須演芸場 芸能

江戸時代には芝居小屋が立ち並んだ大須界隈に、約60年前に誕生。一度は閉館となったが、2015年の大改修を経て新生オープンした。東海地区唯一の寄席として毎月「定席寄席」を開催。落語や漫才、漫談などを肩ひじ張らずに楽しめる。

オオスエンゲイジョウ ☎0577-62-9203
名古屋市中区大須2-19-39 毎月1~7日は定席寄席、8日~末日は貸席公演 営業時間は公演により異なる 不定休 ㊟なし osuengei.nagoya
料金/定席寄席3300円(前売り券3000円)
地下鉄「大須観音駅」より徒歩で約3分



芝居小屋の伝統を今に。落語や漫才を気軽に満喫！

工芸

13 安藤七宝店 名古屋本店

1880年の創業以来、万博など国内外で多くの賞を受賞し、1900年には宮内省御用達を拝命した。近年では一貫生産体制を整え、贈答用から普段使いできる手頃なアイテムまでを生産。ジュエリーなど、七宝焼の新たな可能性も追求している。

アンドウシッポウテン ナゴヤホントン ☎052-251-1373 名古屋市中区栄3-8-8
名古屋平和ビル1F 10:00~18:30(土・日曜、祝日~18:00) 月・火曜定休 ㊟なし
ando-shippo.co.jp 地下鉄「栄駅」より徒歩で約4分



尾張七宝の伝統を守りつづけて、未来へ繋がる挑戦を



14 Wayuan 和悠庵 工芸

お寺の仏具に使われる鍔金具を手がける伝統工芸士である父親と3代目の娘が、「尾張仏具を知らない人にも、その高い技術を知ってほしい」と身に付けたくなるようなアクセサリや小物を製作。ワークショップも開催している。

ワユワン ☎052-331-4736 名古屋市中区上津1-3-22 土・日曜、祝日定休 ㊟なし
wayuan-kazari.net ※ワークショップは予約制
地下鉄「上津駅」より徒歩で約3分

イベントの詳細は裏表紙の二次元コードから！



江戸初期、名古屋城下で寺院の建造を手がけた宮大工が、仏具作りを始めたそう。祖父や父は、「名古屋城本丸御殿」の鍔金具作りにも参加しています。(野依祐月さん)

※ワークショップの作品



尾張仏具の彫金技術を生かし身近なアクセサリや小物を



劇場

34 御園座
1896年に創業し、2018年に伝統と革新が融合する新劇場となり再オープン。歌舞伎をはじめ、ミュージカルやコンサートなど多彩な演出を上演。1階には食のテーマパーク「御園小町」も。
☎052・308・8899(受付10:00～16:00)
名古屋市中区栄1-6-14 営業時間は公演により異なる



能楽堂

34 名古屋能楽堂
1997年に能や狂言を身近に楽しんでもらうために誕生。年6回の定例公演ではイヤホンガイドを行い、無料の展示室では能楽の魅力を紹介している。和ダイニング&カフェも隣接。
☎052・231・0088 名古屋市中区三の丸1-1-1 9:00～21:00(展示室見学は9:00～17:00) 無休(12/29～1/1は休み)



資料館

35 あいち銭湯資料館
愛知県公共浴場組合の2階にある無料の資料館。開店した銭湯などから集めた、桶などの小物やオカマドライヤーなどを展示している。1階ではオリジナルバッグや缶バッジなども販売。
☎052・322・5735 名古屋市中区千代田3-9-14 10:00～16:00 土・日曜、祝日定休



銭湯

36 養老温泉
中区新栄で70年以上続く銭湯。お湯は井戸水を汲み上げているため、軟水で肌に優しいと評判。心身ともにリフレッシュできる遠赤外線サウナは、入浴料+100円で利用できる。
☎052・251・4030 名古屋市中区新栄1-32-5 13:30～22:30(サウナは～21:30)
※最終受付22:00 月曜定休



和洋菓子

29 元祖鮎もなか本店
1907年に創業し、1921年に「元祖鮎もなか」を開発して以来、「見て楽しい・食べておいしい」お菓子を製造。「鮎フレンド」や「鮎サブレ」、「なめらかプリン」などがおすすめだ。
☎052・321・1173 名古屋市中区松原2-4-11 9:00～17:30(日曜、祝日は～17:00) 不定休



せんべい・菓子

30 なも菓 秀松堂光栄
1930年創業のこちらでは、名古屋弁にちなんだ「なもせんべい」や猫型の「ウ・みゃあニャー」など、おいしくて思わずにっこりしてしまう名物煎餅やあらを販売している。
☎052・231・1922 名古屋市中区栄1-10-13 鏡園ビル1F 10:00～17:00 (土・日曜、祝日は～16:00) 不定休



日本茶

31 升半茶店 本店
1840年創業の「お茶の升半」が、2023年に本店をリニューアルしカフェをオープン。石臼で挽いた高品質の宇治抹茶を使ったスイーツやドリンクを提供。茶葉や茶器も取りそろえる。
☎052・211・4188 名古屋市中区錦2-7-1 camellia丸の内1F 9:30～17:30(カフェは10:30～) ※LOは17:00 日曜、祝日定休



漢方薬局

32 本草閣 鶴舞本店
創業は1830年。漢方が栄えた江戸時代から受け継がれる経験と実績、症例数、品ぞろえを誇る全国に類を見ない「漢方専門の相談薬局」。ベテランの薬剤師や漢方にも精通した医師が在籍。
☎052・241・3388 名古屋市中区千代田5-21-17 10:00～19:00 木・日曜定休 (祝日の場合は営業)



うどん

25 山本屋総本家 本家
1925年に大須で誕生。名物「みそ煮うどん」は、国産100%の小麦と水だけで打つことで独特の「こし」。煮うどんと相性のいい「みそおでん」や「牛すじ」も人気だ。
☎052・241・5617 名古屋市中区栄3-12-19 11:00～16:00(LOは15:30) 火・水曜定休



居酒屋

26 大基本店
1907年創業の歴史ある居酒屋。看板メニューは、約30種類並ぶセルフ式の小皿料理。煮物や和え物など、シンプルでお酒に合うリーズナブルな肴がそろそろ。最近は女性客も増えているという。
☎052・231・1909 名古屋市中区栄1-5-6 15:45～21:15(LOは20:30) ※土曜～20:15 (LOは19:30) 日曜・祝日定休



うなぎ料理

27 いば昇
1909年創業のうなぎ専門店。一年中、味が安定している九州産うなぎを、備長炭でカリッと香ばしく焼き上げ提供。地元のたまり醤油をブレンドしたタレが、うなぎの風味を引き立てる。
☎052・951・1166 名古屋市中区錦3-13-22 11:00～14:30(LO)、16:00～20:00(LO) 日曜・第2・3曜定休



和菓子

28 菊里松月
創業100年の菊里松月では、季節感を大切に四季折々の旬の和菓子を、地産地消や国産の素材にこだわりの取りそろえている。なかでも、おはぎや草餅などの餅菓子が看板商品だ。
☎052・241・5317 名古屋市中区新栄3-23-10 8:30～16:00 水・木曜定休※最終週のみ 火～木曜定休

ディープな魅力を発見！ 中区のレトロスポット List

歴史的建造物やデザイン、純喫茶など、それぞれの楽しみ方で満喫できるスポットをピックアップ！
古き良き時代にタイムスリップしたかのような気分になれる、注目の施設をチェック。



商店街

22 文殊小路
大須商店街の「ふれあい広場」近くにある2本の細い路地からなる「文殊小路」。レトロビルをノベして、カフェや雑貨屋、紙ものの店など、小さくも個性が光る店が集結している。
☎なし 名古屋市中区大須3



喫茶店

23 [フォトイベント開催] 喫茶 新潟
鶴舞駅近くで約70年続く喫茶店。昭和レトロな空間で味わえるのは、「みつめ」や「小倉ホットケーキ」などの素朴なデザートだ。鉄板焼きそばやスバゲティなど食事メニューも充実。
☎052・241・6093 名古屋市中区千代田5-22-38 7:00～18:30(モーニングは～10:30) 日曜、祝日定休
イベントの詳細は裏表紙の二次元コードから！



料亭

24 料亭 河文
400年続く、名古屋最古の料亭。魚屋として創業し、尾張藩川家に認められ料理屋に発展。国内外の賓客をもてなしてきた。名古屋が誇る歴史や文化を大切に、新たな挑戦も続けている。
☎052・222・0873 名古屋市中区丸の内2-12-19 12:00～13:00来店 15:00開店、17:30～19:00来店 21:00閉店 不定休



寺 社

19 万松寺
織田信秀(信長の父)が織田家の菩提寺として建立した寺。白龍の像は大須商店街の撮影スポットとしても人気で、1日6回、映像・音・水・光による演出が行われ、最後に吉凶を占う。
☎052・262・0735 名古屋市中区大須3-29-12 境内自由(受付10:00～18:00) 無休



寺 社

20 東別院(真宗大谷派名古屋別院)
東別院は1690年、尾張藩主・徳川光友より1万坪の寄進を受けて建造。以来、「御坊さん」の名で親しまれている。境内では「東別院暮らしの朝市」など、多彩なイベントを開催。
☎052・321・9201 名古屋市中区橋2-8-55 6:00～16:30(5～9月は～17:30) 境内自由 無休



映画館

21 伏見ミリオン座
名古屋市の人口が100万人に達したのを記念して名付けられた、1950年開館の「ミリオン座」が起源。4スクリーンを有し、各国の多彩な映画を上映。館内のカフェのみの利用もできる。
☎052・212・2437 名古屋市中区錦2-15-5 9:00～23:00 ※映画によって異なる 無休



建造物

1 納屋橋
「堀川七橋」の一つ。1913年には木橋から鋼製アーチ橋に架け替えられ、現在の橋は1981年に改築された。写真映える欄干や親柱、橋梁灯、中央部の張り出し部分などが見どころだ。
☎なし 名古屋市中村区名駅南1 並びに中区栄1及び錦1



建造物

17 岩井橋
1923年に大須通にかけられた、日本で2番目に古い鋼アーチ橋で、橋の側面につけられた飾り板が現存している。橋の四隅には荷揚げ用の親水階段も残る。
☎なし 名古屋市中区大須1、松原1(左岸) 名古屋市中村区名駅南3、中川区松重町(右岸)



寺 社

18 三輪神社
大須商店街の一角にある1570年創建の神社。境内には尾張藩の矢場跡があり矢場町の由来となった。近年は「縁結び」や「うさぎ」の神社として知られ、「幸せのなうさぎ」は必見。
☎052・241・7468 名古屋市中区大須3-9-32 境内自由 無休